

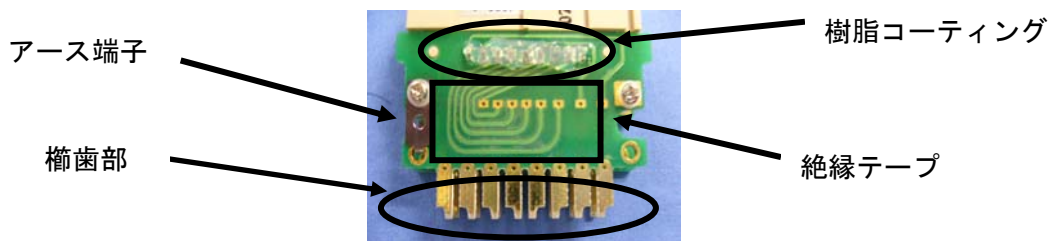
1. はじめに

CR付G18／TS変換アダプタは、コネクタ切替方式による交換機更改時の正常性を二重ジャンパ試験器にて検証するためのコンデンサ+抵抗付断線片です。本品は40号保安器に装着して、新側交換機を現用回線から切り離し、試験信号のみ通過させます。

2. 取り扱い上の注意事項

1) 本品は現用回線の40号保安器に装着するため、櫛歯先端の段差により挿抜時の舜断防止を図っています。櫛歯先端部は細いため、落下等の衝撃が加わると破損するおそれがありますので、取り扱いには十分注意してください。

2) 本品のアース端子を除く基板表面およびはんだ付け部は、電氣的絶縁のためそれぞれ絶縁テープ貼り付け並びにプラスチック樹脂によるコーティングを施しています。安全のため、これらを剥がさないでください。なお、繰り返し使用による劣化等により損傷が生じたときは、弊社にお問い合わせ願います。



3) 本品を40号保安器に装着する際は、必ず事前に「G18TS OCR導通確認器」にて舜断防止機能の確認を行ってください。確認方法については、「G18TS OCR導通確認器」の取扱説明書をご参照ください。なお、本品を著しく斜め且つゆっくり挿抜した場合など、舜断防止機能がはたらかない場合がありますので注意願います。

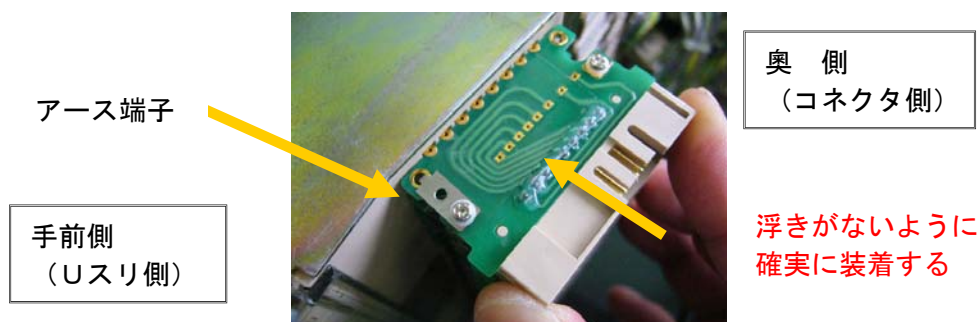
4) 本品を40号保安器に装着する際は、本品のアース端子側を手前（Uスリ側）にてください。向きが逆だと、アース接続および新側交換機のコネクタが装着できません。

5) 本品を40号保安器に装着する際は、浮きがないよう確実に装着してください。浮きがあると接続不良等の原因となるおそれがあります。なお浮き防止のため、「G18TS-CR 固定金具」との併用をお勧めします。

6) 本品を使用するときは、二重ジャンパ布設状態時に発生する雑音を抑止するため、アース接続をしてください。「G18TS-CR 固定金具」を併用すれば、40号保安器単位で一括接続することができます。なお、本品の使用数が少ない場合のアース接続方法については、弊社にお問い合わせ願います。

3. 40号保安器への装着方法

本品のアース端子側を手前（Uスリ側）にして、浮きがないように確実に装着します。



4. お問い合わせ先

東京通信機工業株式会社

東京：開発・販売推進部 〒108-0074 東京都港区高輪 3-8-13

TEL：03-3447-2421

FAX：03-3447-0426

大阪：大阪営業所

TEL：06-4805-6580

FAX：06-4805-6585